

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 肥後第一交通 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		自社独自の社是の元に年毎の重点経営目標を月1回、全員懇談会で唱和しています。 「財界九州」の月刊誌を全員が熟読し各個人毎に経営理念への意識向上に努めています。													8	9													17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		点呼時に安全運転12カ条の中から特に注意する項目を乗務員自身が決め唱和し安全への意識向上を図っています。																										16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		月1回の全員懇談会で会社として公正な取引に努めダンピング行為に関与しない方針を掲げ周知を行っています。																											16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		代表取締役が統括責任者として、担当者を任命し社内体制を整備しています。																											16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		外部講師の研修を受講し、知的財産の保護に努めています。														8.2 8.3	9													
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報は管理職がIDとパスワードで管理しています。																										16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		お客様や株主、取引先、社員の代表及び行政や地域社会との対話を充実させています。 宿泊施設等観光事業者と定期的な意見交換を行い、観光客へのサービス向上を行っています。																									16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		お客様の声カードを全車に設置し、お客様からお褒めをいただいた乗務員には賞状と記念品を渡し表彰し、苦情に関しては乗務員へ聞き取りを行い、直接乗務員とドライブレコーダーを使い社員教育の徹底を図っています。 待機中はアイドリングストップを心がけCO2削減、大気汚染に十分に配慮しています。						5								8		10		12	13	14	15	16	17					
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		コロナ対策BCPは策定しています。 災害対策は休憩室に掲示しているハザードマップを使用し全従業員に事前対策を周知しています。																	9		11			13.1			16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者の指導・運行管理の教育に取り組んでいます。																	8	9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5													12	13	14	15	16	17				
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		働きやすい職場認証制度の一つ星、女性ドライバー応援企業の認証も取得し差別やハラスメントを防ぐ取組を行っています。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5																				16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		出発前の点呼では、目覚めた時間、就寝した時間及び血圧、検温をおこない睡眠時無呼吸症候群(SAS、サス)の発見に役立つアプリを導入し乗務員の健康管理を行うことで安全で衛生的な労働環境づくりを行っています。				3													8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		パートタイム労働法、労働契約法など同一労働同一賃金の原則に基づく体制の整備・対応を行っています。						5.5																						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		乗務員の希望する勤務時間を選ぶことができる体制を作っています。 託児所など子育ての応援の補助を出し家庭と仕事の両立を図っています。				3		5.5												8.5 8.8					10.3					
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		定期的に、認知症や妊婦さんのサポートを社会福祉士・助産師を講師とした教育訓練や観光検定・熊本市みどりの検定・くまもと「水」検定など受験する補助を提供しています。					4	5.5													8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		「運転者職場環境良好度認証制度」の認証を受け、健康経営を経営の柱として取り組んでいます。																											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		託児所・16か国対応の多言語通訳サービス実施や業務運営・昇格昇進等に人権・性別などの違いによる差別的待遇は、ありません。				4.4	5.1 5.5														8.5					10.2 10.3			16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェビ会議等導入している。	●		会社説明会や社内会議などZoomで行っています。 事務所入口に検温器やウイルス滅菌のため消毒液を設置しています。 全車両に、オゾン之力でウイルスや臭いを除去する「エアークサセスソーラー」を設置しています。					3														8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		自社製のタクシー配車アプリや各種QRコード決済など多種多様な決済がデジタルツール対応したデジタル化に取り組んでいます。 16ヶ国に対応した多言語通訳サービスなど、海外からの観光客やビジネスで訪れた方々の対応のビジネスモデルを行っています。																					8	9.1		11	12			
	21	【ブライアント企業】 ・ブライアント企業に認定されている。	●							3	4																						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 肥後第一交通 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃油・タイヤ・バッテリーの再利用を積極的に行い、環境汚染の防止を行っています。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		月ごとに各車両の燃料をシステムで把握・管理しています。 また、全車に搭載しているドラレコで、急発進、急加速のない運転がないかを確認・管理し、ドラレコ映像を活用し、アイドリングストップ等の運転指導を行っています。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		全車両58台、各車両ごとに1日60分を目標にアイドリングストップ運動を行っています。 2021年のCo2使用量[108,617t-Co2]を 2023年はCo2使用量を10%削減[97,755t-Co2]を実現します。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		配車アプリの使用で配車時のペーパーレスに取り組んでいます。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		廃油・タイヤ・バッテリーの再利用や会社の報告等はペーパーレス化を行っています。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		三賢堂・延命水・少年の家跡の湧水・釣耕園・叢桂園・長命水など島崎地区の湧水資源を地域と連携し保全に取り組んでいます。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		社内で使用する設備や消耗品について、エコマーク、リサイクル製品認証付き商品意識して優先購入しています。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		敷地内に花など植え展示し、近隣の草刈りなど積極的に行って地域の緑の保全管理に取り組んでいます。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		EV車・ハイブリッド車の導入や車の廃油やバッテリーのリユースに取り組んでいます。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 肥後第一交通 株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		安全品質の向上の為に全車、追突防止システムやオゾンのかでウイルスや臭いを除去する「エアークセスローラー」の設置を行っています。			3.9							9			12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		乗降時に高さのある車両においては、ユニバーサルデザインを考慮し段差解消のためオートステップを装備し、乗り降りしやすいよう、掴める取っ手や握り口を設けています。										9.1	10	11.7									17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15						17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15							
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	障害者・免許証返納者の利用運賃から1割引しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15						17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		自治会の清掃活動や夏祭りなど参加し社会貢献に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		ハザードマップを使い、運行管理者による避難の指示や誘導の事前防災対策を進めています。				4							11.5		13.1			16						
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1									
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	職業訓練インターンシップ等の職業訓練生の受け入れをしています。タクシー乗務以外の業務(日常点検や点呼など)や配車システムの体験・配車室の見学など体験していただいています。				4				8.6		10.2									17			
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	自社の求職サイト「WAY」で若者への就労効率を上げ、改正前は21歳以上で普通免許3年以上でしたが、改正により19歳以上で普通免許が1年以上で、第二種免許が習得できるので、若者の就職支援やUターン就職を受入れるなど県内就職の促進を図っています。				4.4				8.5 8.6											17			
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15					17		

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。